

青森市立浪岡病院改革プラン点検・評価報告  
(平成 22 年度実績)

平成 24 年 3 月  
青森市立浪岡病院

# 青森市立浪岡病院改革プランの点検・評価（平成 22 年度実績）

## 1 はじめに

青森市立浪岡病院改革プランは、総務省から示された公立病院改革ガイドラインを踏まえて、平成 21 年 3 月に策定したところではありますが、このガイドラインが示された背景には、近年、多くの公立病院において、損益収支をはじめとする経営状況が悪化するとともに、医師不足に伴い診療体制の縮小を余儀なくされるなど、その経営環境や医療提供体制の維持が極めて困難な状況になっている現状があります。

また、このガイドラインでは、持続可能な経営を目指した経営の効率化及び再編・ネットワーク化と経営形態の見直しを公立病院改革の視点としているなど、財務内容と医療提供内容の両面から検討を行うこととされております。

このことから、浪岡病院経営改善検討委員会において検討を重ね、現状において内部努力で実施できる項目も含め、経常利益が見込まれる平成 24 年度までを計画期間とする改革プランを策定したところでもあります。

当改革プラン策定後は、決算状況を踏まえ、毎年、点検・評価することとしておりますことから、以下点検するものであります。

## 2 改革プランの点検

### (1) 公立病院として果たすべき役割

当院は、これまでも地域に密着した病院としての役割を果たしてまいりました。

今後においても、地域住民の健康管理、疾病の治療や予防の基幹となる病院として、また、高齢者医療にも応えられる機能を果たしてまいります。

### (2) 一般会計における経費負担の考え方

一般会計における経費負担については、以下の経費を負担することとし、この考え方に沿った対応をしてまいります。

- ① 救急医療確保に要する経費
- ② 企業債元金・利息負担金
- ③ 追加費用共済費負担金
- ④ 精神病棟負担金
- ⑤ 小児医療不採算分負担金
- ⑥ 高度医療不採算分負担金

### (3) 経営効率化に係る計画

改革プランでは、平成 22 年度の経常損失を圧縮することを目指しておりましたが、目標を達成することはできませんでした。

この主な要因としては、外来患者及び入院患者の減少により、料金収入が目標値を大きく下回ったことによるものと考えております。

- ・ 1日あたりの外来患者数 △31.9人（目標値比）
- ・ 1日あたりの入院患者数 △18.3人（目標値比）
- ・ 病床利用率 △9.2%（目標値比）
- ・ 料金収入 △1億5千9百万円（目標値比）

平成23年度については、依然として厳しい環境は変わらないものの、達成できなかった項目について鋭意取り組み、計画年度である平成24年度までの経常収支の黒字化に向けて引き続き努力してまいります。

① 財務に係る数値目標

項 目		平成22年度		比 較	平成23年度
		計 画	実 績		
経常収支比率		95.3%	90.5%	△4.8P	98.0%
医業収支比率		91.8%	84.9%	△6.9P	94.5%
職員給与対医業収益比率		68.5%	76.1%	7.6P	64.3%
病床利用率	一般	71.1%	62.0%	△9.1P	71.1%
	精神	60.6%	51.3%	△9.3P	60.6%
	全体	65.5%	56.3%	△9.2P	65.5%
一日当たり の患者数	入院	130.3人	112.0人	△18.3人	130.3人
	外来	237.6人	205.7人	△31.9人	237.6人
診療単価	入院	20,589円	20,523円	△66円	20,587円
	外来	5,209円	5,629円	420円	5,209円

② 医療機能に係る数値目標

項 目		平成22年度		比 較	平成23年度
		計 画	実 績		
救急搬送件数		346件	344件	△2件	346件
平均在院日数		20日	17.0日	△3.0日	20日

③ 数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期

項 目	取組内容	平成 22 年度の取組
民間的経営手法の導入	・契約締結にあたり、可能な限り競争による入札とする	・契約の締結にあたっては、業務内容等の検証を行った。
経費節減・抑制対策	・材料費の削減	・診療材料費については、業者との値引き交渉を行い、納入価格の減額に努めた。
収入増加・確保対策	・病床利用率の向上	・検診等により疾病の早期発見と早期治療を行うことで、外来・病床利用率の向上を図った。

④ 各年度の収支計画

別紙のとおり

(4) 再編・ネットワークに係る計画

青森市及び東青地区からなる青森地域保険医療圏の公立病院は、当院をはじめ、青森市民病院、平内町国保平内中央病院、外ヶ浜町国保外ヶ浜中央病院のほか、三次医療を担う青森県立中央病院があります。

再編・ネットワーク化については、特に本市におきましては、平成17年度の旧青森市、旧浪岡町との合併の際に、計画期間を平成27年度までとして策定いたしました『青森浪岡 21 世紀 まちづくりビジョン（市町村建設計画）』において、「青森市民病院については、高度・救急医療を行う中核的な病院としての機能を、また、浪岡町立病院については、当面現在の機能を維持しつつ、今後の自治体病院機能再編成計画を踏まえ両病院の医療機能を検討する。」としておりますことから、その主旨を尊重し検討してまいります。

このように当院においては、市町村合併に起因した検討事項があるほか、再編・ネットワーク化に関しては、青森地域保健医療圏におけるそれぞれの公立病院が担ってきた役割、機能及び医療資源の配分など、行政区域を越えた検証整理が必要であることから、青森県が中心となって進めていくべきものと考えております。

今後につきましても、当市の地域医療の推進事務を担っている健康福祉部と連携しながら、その環境整備に努めてまいります。

(5) 経営形態見直しに係る計画

ガイドラインでは、民間的経営手法の導入を図る観点から、地方公営企業法の全部適用や、地方独立行政法人化、指定管理者制度への移行など、経営形態の見直しも視野に入れた検討が求められております。

当院としては、青森市民病院との連携のもと、あらゆる可能性を模索し、経営形態のメリット・デメリット等を引続き検討してまいります。

### 3 自己評価

平成 22 年度は、入院及び外来の診療単価の改善が図られたほか、より充実した精神病棟の看護配置体制やがん治療連携指導料の施設基準を確保するなど、経営改善に向けた努力を引き続き重ねております。

医療を取り巻く環境は、昨年 4 月の診療報酬改定が 10 年ぶりのプラス改定となるなど明るい兆しはあるものの、依然として当院を取り巻く環境は厳しい状況にあることには変わりありませんが、今後においても、地域住民の健康管理、疾病の治療や予防の基幹となる病院として、また、高齢者医療にも応えられる機能を果たし、より良い医療の提供の推進と安定した経営基盤の確立に努めてまいります。

(別紙1)

団体名 (病院名)	青森市 (浪岡病院)
--------------	---------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分	年度	19年度 実績	20年度 実績	21年度 実績	22年度		23年度	
					計画	実績		
収 入	1. 医 業 収 益 a	1,445	1,353	1,342	1,419	1,273	1,422	
	(1) 料 金 収 入	1,335	1,217	1,218	1,307	1,148	1,310	
	(2) そ の 他	110	136	124	112	125	112	
	うち他会計負担金	102	107	94	91	94	91	
	2. 医 業 外 収 益	131	97	108	89	115	89	
	(1) 他会計負担金・補助金	129	96	107	88	114	88	
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金							
	(3) そ の 他	2	1	1	1	1	1	
	経 常 収 益 (A)	1,576	1,450	1,451	1,508	1,388	1,511	
	支 出	1. 医 業 費 用 b	1,624	1,525	1,469	1,546	1,500	1,506
(1) 職 員 給 与 費 c		1,018	982	923	972	969	914	
(2) 材 料 費		285	258	280	267	252	267	
(3) 経 費		244	222	207	239	216	258	
(4) 減 価 償 却 費		75	62	58	66	62	65	
(5) そ の 他		2	1	1	2	1	2	
2. 医 業 外 費 用		47	38	37	37	35	37	
(1) 支 払 利 息		13	11	10	9	9	9	
(2) そ の 他		34	27	27	27	26	28	
経 常 費 用 (B)		1,671	1,563	1,506	1,583	1,534	1,543	
経 常 損 益 (A)-(B) (C)		▲ 95	▲ 113	▲ 55	▲ 75	▲ 146	▲ 32	
特 別 損 益		1. 特 別 利 益 (D)						
		2. 特 別 損 失 (E)	21	4	1	4	1	4
		特 別 損 益 (D)-(E) (F)	▲ 21	▲ 4	▲ 1	▲ 4	▲ 1	▲ 4
純 損 益 (C)+(F)	▲ 116	▲ 117	▲ 56	▲ 79	▲ 147	▲ 36		
累 積 欠 損 金 (G)	▲ 99	18	74	106	221	142		
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	335	249	229	260	260	260	
	流 動 負 債 (イ)	139	175	166	182	169	182	
	うち一時借入金		70	71	76	0	69	
	翌年度繰越財源(ウ)							
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)							
	差引 不 良 債 務 (オ) {(イ)-(エ)} -{(ア)-(ウ)}	▲ 196	▲ 74	▲ 63	▲ 78	▲ 91	▲ 78	
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)								
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	94.3%	92.8%	96.3%	95.3%	90.5%	97.9%		
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$								
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	89.0	88.7	91.4	91.8	84.9	94.4		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	70.4	72.6	68.8	68.5	76.1	64.3		
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	▲ 196	▲ 74	▲ 63	▲ 78	▲ 91	▲ 78		
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$								
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率								
病床利用率	一般病棟	72.5	64.7	61.4	71.1	62.0	71.1	
	精神病棟	60.3	60.2	57.6	60.6	51.3	60.6	
	病棟全体	65.9	62.3	59.3	65.5	56.3	65.5	

団体名 (病院名)	青森市 (浪岡病院)
--------------	---------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分	年度	19年度 実績	20年度 実績	21年度 実績	22年度		23年度
					計画	実績	
収 入	1. 企 業 債	35	19	55	20	19	20
	2. 他 会 計 出 資 金			20	20	21	20
	3. 他 会 計 負 担 金						
	4. 他 会 計 借 入 金					130	
	5. 他 会 計 補 助 金						
	6. 国 ( 県 ) 補 助 金						
	7. そ の 他						
	収 入 計 (a)	35	19	75	40	170	40
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)						
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	35	19	55	20	19	
純計(a)-{(b)+(c)} (A)	35	19	75	40	151	40	
支 出	1. 建 設 改 良 費	20	18	56	19	19	19
	2. 企 業 債 償 還 金	90	68	38	38	38	49
	3. 他会計長期借入金返還金						
	4. そ の 他	1	1		1	1	1
	支 出 計 (B)	111	87	94	58	58	69
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	76	68	19	18	▲ 93	29	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	76	68	19	18		29
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額			6			
	3. 繰 越 工 事 資 金						
	4. そ の 他						
計 (D)	76	68	25	18	0	29	
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)							
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)							
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	19年度 実績	20年度 実績	21年度 実績	22年度		23年度
				計画	実績	
収 益 的 収 支	231	203	200	208	209	179
資 本 的 収 支			20	21	21	20
合 計	231	203	200	229	230	199